



クイック スタート ガイド



Cisco RV260W ルータ

パッケージの内容物

- Cisco RV260W ルータ
- ユニバーサル電源アダプタ
- クイック スタート ガイド(本書)
- ポインタ カード/RoHS
- テクニカル サポートの連絡先カード
- イーサネット ケーブル
- EU Directive 2014/53/EU コンプライアンス情報(EU SKU のみ)

はじめに

このたびは、Cisco RV260W ルータをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ごぞいます。

RV260W ルータは信頼性の高いインターネット アクセス接続を提供するルータで、次の機能を備えています。

- 複数のセットアップ ウィザードが用意された使いやすいUI。
- 8 ポート ワイヤレス ルータ。
- IPv6 ファイアウォールのサポート。
- すぐに使用できるビジネスグレードのスマート ビジネス ネットワーク。

このガイドでは、Cisco RV260W を設置し、Web ベースのデバイス マネージャを起動する方法を説明します。

1 Cisco RV260W の設置

デバイスを過熱や損傷から守るために:

- **周囲温度:** 周囲温度が 40°C (104°F) を超える場所ではデバイスを動作させないでください。
- **エアフロー:** デバイス周囲の十分な通気を確保してください。デバイスを壁面に取り付ける場合は、放熱用の穴が側面に向くように設置してください。
- **回路の過負荷:** 電源コンセントにデバイスを追加接続することで、その回路に過負荷をかけることのないようにしてください。
- **機械的荷重:** 危険な状況を避けるため、デバイスは水平で安定するように設置し、本体が滑ったりずれて動いたりしないことを確認してください。デバイスの上には何も置かないでください。過重により本体が損傷する恐れがあります。

デスクトップへの設置

デスクトップに設置する場合は、平らな表面にデバイスを設置し、4 本のゴム製の脚がしっかり着くようにします。

壁面への取り付け

RV260W ルータには、底面パネルに壁面マウント スロットが 2 つあります。ルータを壁面に取り付けるには、壁面マウント キット ネジ(同梱)を使用する必要があります。

ルータを壁面に取り付ける際のガイドライン

ルータを壁面に取り付ける場所を決める際は、ケーブルの制限事項と壁面構造を考慮します。

- ルータは、前面パネルが上を向くように取り付けます。LEDを確認できる高さに取り付けてください。
- 電源は、床やテーブルなどの水平な表面に置いてください。電源がしっかり支えられていないと、電源アダプタ ケーブルが引っ張られてルータから抜ける場合があります。
- ルータや電源は、暖房機などの熱源の近くには置かないでください。

ルータは、空壁や間柱に取り付けることができます。ルータを取り付けるには、次の手順に従います。

手順 1 ルータを壁に当てて、2つのマウント ネジを取り付ける場所を決定します。およそ 109 mm 離して下穴を 2 つあけます。

手順 2 各穴にネジを挿入し、表面とネジ山の根元との隙間を 1 ~ 1.2 mm 残しておきます。

手順 3 ルータの壁面マウント スロットをネジの上にあて、ネジが壁面マウント スロットにぴったりはまるまで、ルータを上から下にスライドさせます。



警告

不安定な取り付けを行うと、ルータの損傷やけがを招く恐れがあります。シスコは、壁面への不安定な取り付けによって生じた損傷について、いかなる責任も負いません。



警告

安全上の理由から、放熱用の穴が側面に向くようにしてください。

前面パネル

PWR	<p>オフ:電源がオフか、レスキュー モードの場合。</p> <p>緑(点灯):電源がオンで正常に動作している場合。</p> <p>緑(点滅):デバイスが起動中の場合。</p>
VPN	<p>オフ:VPN トンネルが未定義か、定義済みの VPN トンネルがすべて無効化されている場合。</p> <p>緑(点灯):少なくとも 1 つの VPN トンネルが動作している場合。</p> <p>緑(点滅):VPN トンネル経由でデータを送受信している場合。</p> <p>黄(点灯):有効化された VPN トンネルがすべて動作していない場合。</p>
DIAG	<p>オフ:システムの起動中。</p> <p>赤(遅い点滅(1Hz)):ファームウェアをアップグレード中の場合。</p> <p>赤(速い点滅(3Hz)):ファームウェアのアップグレードが失敗した場合。</p> <p>赤(点灯):アクティブなイメージとアクティブでないイメージのいずれでもシステムが起動に失敗したか、レスキュー モードの場合。</p>
LINK/ACT(WAN および LAN 1 ~ 8)	<p>オフ:イーサネット接続がない場合。</p> <p>緑(点灯):GE イーサネット リンクがオンの場合。</p> <p>緑(点滅):GE がデータを送受信している場合。</p>
GIGABIT (WAN および LAN 1 ~ 8)	<p>緑(点灯):速度が 1000 M の場合。</p> <p>オフ:速度が 1000 M ではない場合。</p>
DMZ	<p>緑(点灯):DMZ が有効な場合。</p> <p>オフ:DMZ が無効な場合。</p>

WLAN 2.4 GHz	<p>オフ:2.4 G 無線が無効になっている場合。</p> <p>緑(点灯):2.4 G 無線が有効になっている場合。</p> <p>緑(点滅):2.4 G がデータを送受信している場合。</p>
WLAN 5GHz	<p>オフ:5 G 無線が無効になっている場合。</p> <p>緑(点灯):5 G 無線が有効になっている場合。</p> <p>緑(点滅):5 G がデータを送受信している場合。</p>
USB	<p>オフ:USB が接続されていないか、挿入されていても認識されていない場合。</p> <p>緑(点灯):USB ドングルがインターネット サービス プロバイダー (ISP) に接続され、IP アドレスが指定されている場合。</p> <p>緑(点灯):USB ストレージが認識されている場合。</p> <p>緑(点滅):ポートがデータを送受信している場合。</p> <p>黄:USB ドングルが認識されているが、ISP への接続に失敗した場合。</p> <p>黄:USB ストレージへのアクセスにエラーが発生している場合。</p>
リセット	<p>RESET ボタンには次の 2 つの機能があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ ユニットを再起動し、現在のコンフィギュレーションをそのまま使用する場合は、ペーパークリップかペンの先で RESET を最低 3 秒(ただし 10 秒以下)押し続けます。 ▪ ユニットを再起動し、工場出荷時の設定に復元する場合は、RESET ボタンを 10 秒より長く押し続けます。ルータに加えた変更は失われます。

背面パネル

WIFI: ボタンを押すと、WIFIの有効/無効が切り替わります。

コンソールポート: ルータのコンソールポートは、端末または端末エミュレーションプログラムを実行しているコンピュータとのシリアルケーブル接続用に設計されています。

USB: フラッシュドライブや3G/4G/LTE USB DongleをサポートするタイプA USBポート。注意: デバイスに同梱の電源のみを使用してください。それ以外の電源を使用すると、USB Dongleが使用できなくなる恐れがあります。

SFPポート: Small Factor-Form Pluggable(SFP)は、SFPポートにプラグインしてポートとネットワークをリンクするホットスワップ可能な入出力デバイスです。

WAN: ルータをケーブルモデムやDSLモデムなどのワイドエリアネットワークデバイスと接続します。

LAN: (1～8)PC、プリントサーバ、スイッチなどのローカルエリアネットワークデバイスをルータとリンクするRJ-45デバイス接続。

POWER: デバイスの電源のオン/オフを切り替えます。

12 VDC(2.5 A): 同梱の12 VDC、2.5 A電源アダプタにデバイスを接続する電源ポート。

3 装置の接続

LANポートを使用して、コンフィギュレーション端末(PC)をデバイスに接続します。初期設定を実行するには、この端末がデバイスと同一の有線サブネットワークに含まれている必要があります。初期設定の一部として、デバイスのリモート管理を許可するように設定できます。

コンピュータをデバイスに接続する方法:

- 手順 1** ケーブルモデムやDSLモデム、コンピュータ、およびこのデバイスを含むすべての装置の電源をオフにします。
- 手順 2** イーサネットケーブルを使用して、ケーブルモデムかDSLモデムをこのデバイスのWANポートに接続します。
- 手順 3** 別のイーサネットケーブルを、LAN(イーサネット)ポートの1つからコンピュータのイーサネットポートに接続します。
- 手順 4** WANデバイスの電源をオンにし、接続がアクティブになるまで待機します。

手順 5 電源アダプタをこのデバイスの 12 VDC ポートに接続します。



注意

このデバイスに同梱されている電源アダプタのみを使用してください。別の電源アダプタを使用すると、デバイスを損傷し、USB ドングルが使用できなくなる恐れがあります。

電源スイッチはデフォルトでオンになっています。電源アダプタが正しく接続されデバイスの起動が完了すると、前面パネルの電源ライトが緑に点灯します。

手順 6 アダプタのもう一方の端を電源コンセントに差し込みます。お住まいの国に合ったプラグ(同梱)を使用してください。

手順 7 「セットアップウィザードの使用方法」の手順に従って、デバイスの設定を続行します。

4

設定の開始

ルータを設定するために、イーサネットまたはワイヤレスのいずれかを使用できます。次の手順に従ってウィザードにアクセスし、その後、イーサネットを介してコンピュータから Web ベースの設定ユーティリティにアクセスします。

手順 1 イーサネット: LAN ポートに接続した PC の電源をオンにします。この PC がデバイスの DHCP クライアントとなり、192.168.1.xxx の範囲の IP アドレスを受け取ります。

ワイヤレス: ワイヤレス SSID「CiscoSB-Setup」を検索し、パスワード「cisco123」を使用して、この SSID に接続します。

手順 2 ルータの IP アドレスを検索します。ルータの IP アドレスは、デフォルトで 192.168.1.1 です。さらに、

- a. このルータへのアクセスと管理には、Cisco FindIT Network Discovery Utility などの、シスコのネットワーク ツールおよびサービスを使用できます。Cisco FindIT Network Discovery Utility では、コンピュータと同じローカル ネットワーク セグメントに含まれるサポート対象のすべてのシスコ デバイスを自動的に検出できます。各デバイスのスナップショットを表示することや、製品のコンフィギュレーション ユーティリティを起動して設定値を表示および指定することができます。詳細については、www.cisco.com/go/findit を参照してください。
- b. ルータは Bonjour 対応で、自身のサービスを自動的にブロードキャストし、他の Bonjour 対応デバイスによってアドバタイズさ

れたサービスをリッスンします。Bonjour プラグインが追加された Microsoft Internet Explorer、Apple Mac Safari ブラウザなどの Bonjour 対応ブラウザがある場合は、IP アドレスが不明でも、ローカル ネットワーク上のルータを検索できます。

Microsoft Internet Explorer ブラウザ対応の完全な Bonjour は、次の URL の Apple の Web サイトからダウンロードできます。
<http://www.apple.com/bonjour/> [英語]

手順 3 Microsoft Internet Explorer や Mozilla Firefox などの Web ブラウザを起動します。

手順 4 アドレスバーに、デバイスのデフォルトの IP アドレス (<https://192.168.1.1>) を入力します。サイトのセキュリティ証明書のメッセージが表示されます。Cisco RV260W は自己署名セキュリティ証明書を使用します。このメッセージが表示されるのは、デバイスがコンピュータに認識されていないためです。

手順 5 デフォルトのユーザ名 (「cisco」) とパスワード (「cisco」) を、[ユーザ名] フィールドと [パスワード] フィールドに入力します。

手順 6 [ログイン] をクリックします。

手順 7 セットアップ ウィザードの手順に従ってルータのインストールを完了します。初回インストール時には、セットアップ ウィザードを使用することを強くお勧めします。セットアップ ウィザードは Wi-Fi 無線をオンにするため、それによってワイヤレスで接続できるようになります。さらに詳細な設定については、アドミニストレーション ガイドを参照してください。アドミニストレーション ガイドへのリンクは、[関連情報](#)にあります。

これで完了です。ルータの使用を開始できます。

管理者ユーザ名とパスワードの変更

デバイスの管理者ユーザ名とパスワードを変更する方法:

手順 1 [作業の開始] ページから [管理者パスワードの変更] を選択するか、ナビゲーション バーから [システム設定] > [ユーザ アカウント] の順に選択します。

手順 2 [ローカル ユーザ メンバーシップ] リストからユーザ名を確認し、[編集] をクリックします。

手順 3 [ユーザ名] を入力します。

手順 4 元の [パスワード] を入力します。

手順 5 新しい [パスワード] を入力します。

手順 6 新しい [パスワード] を確認します。

手順 7 [パスワード強度メーター] のドロップダウン リストから、グループ (admin、guest) を選択します。

手順 8 [保存] をクリックします。

接続に関するトラブルシューティング

セットアップウィザードを使用してデバイスにアクセスできない場合、デバイスがコンピュータから接続不能な状態になっている可能性があります。Windows コンピュータの場合、ping を使用してネットワーク接続をテストすることができます。

手順 1 [スタート]> [ファイル名を指定して実行] を選択し、「cmd」と入力して、コマンドウィンドウを開きます。

手順 2 コマンドウィンドウ プロンプトで ping とデバイス IP アドレスを入力します。たとえば、「ping 192.168.1.1」(デバイスのデフォルトのスタティック IP アドレス) と入力します。

デバイスに接続可能な場合、次のような応答があります。

```
Pinging 192.168.1.1 with 32 bytes of data:  
Reply from 192.168.1.1: bytes=32 time<1ms TTL=128
```

デバイスに接続できない場合、次のような応答があります。

```
Pinging 192.168.1.1 with 32 bytes of data:  
Request timed out.
```

考えられる原因と解決策

イーサネットの接続不良:

LED の表示が正常であるかどうかを確認します。イーサネットケーブルのコネクタがデバイスとコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。

IP アドレスが正しくないか競合している:

デバイスで使用している IP アドレスが正しいことを確認します。

別のデバイスがこのデバイスと同じ IP アドレスを使用していないことを確認します。

IP ルートがない:

デバイスとコンピュータの IP サブネットワークが異なる場合は、リモートアクセスを有効にする必要があります。また、2つのサブネットワーク間でパケットをルーティングするために、少なくとも1つのルータがネットワーク上に必要です。

アクセス時間が異常に長い:

新たに接続を追加した場合、その影響を受けるインターフェイスと LAN が動作するようになるまで 30 ~ 60 秒かかります。

5

関連情報

サポート	
シスコ サポート コミュニティ	https://community.cisco.com/t5/small-business-support-community/ct-p/5541-small-business-support
シスコ ファームウェアのダウンロード	https://software.cisco.com/download/home リンクを選択して、シスコ製品のファームウェアをダウンロードできます。ログインは不要です。
シスコ パートナー センtral (パートナー ログインが必要です)	http://www.cisco.com/c/en/us/partners.html
製品マニュアル	
Cisco RV260W	https://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/rv260w-wireless-ac-vpn-router/index.html

EU Lot 26 関連のテスト結果については、以下を参照してください: www.cisco.com/go/eu-lot26-results

米国本社

Cisco Systems, Inc.
www.cisco.com



シスコは世界各国 200 箇所以上にオフィスを開設しています。
各オフィスの住所、電話番号、ファクス番号は当社の Web サイト
(www.cisco.com/go/offices) をご覧ください。

78-101196-01

Cisco およびシスコ ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

© 2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.